事業所名　ピース玉串店（児童発達支援）

支援プログラム（東大阪市提出用）

作成日　2025 年　2 月　12 日

法人（事業所）理念	社会で必要な自活力を身に付ける。		
支援方針	総合的な療育により、心・体・脳を整え、表現力やコミュニケーションスキル能力、集中力や社会性を身に付けるトレーニングを通じて【自立】を目指します。		
営業時間	9 時 00 分から 17 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり
	支　援　内　容		
本人支援　健康・生活	・日常生活動作及び手段的日常生活動作の獲得 ・定期的な心身の把握（毎日の観察、面談） ・身だしなみの整え方 ・危機認知スキルの向上（疑似体験・SST） ・食育（農業体験・ランチ、おやつクッキング）		
本人支援　運動・感覚	・感覚の特性への対応（特性に応じた感覚の導入を意識した運動や制作） リトミック、感覚教材、ラジオ体操、季節の制作、様々な道具の使い方など ・姿勢や運動、基本的、応用的動作能力の向上 トランポリン、サーキット、体力測定、ビジョントレーニング、ダンス等		
本人支援　認知・行動	・小集団での活動や遊びの中で、適切な場面に合わせた行動を習得する。 ・コグトレや机上課題に取り組み、認知力の向上を図る。 ・空間、時間、数の概念など認知発達を促す環境設定（スケジュールや時間の視覚化をホワイトボード等を使用し行う。）		
本人支援　言語 コミュニケーション	・SSTによる挨拶、お礼、謝罪、交渉、説得などのコミュニケーションスキルの向上 ・プリント課題による読み書き言葉に対する学習支援 ・発語練習 ・コミュニケーション手段の活用（SST・発表する機会の提供・ロールプレイなど）		
本人支援　人間関係 社会性	・小集団・集団での遊びやゲーム、活動を通して人との関わり方や接し方を学ぶ ・社会体験や地域交流の場を設ける ・自己理解、他者理解、他者との距離感の理解への支援（SST・疑似体験・個別支援）		
家族支援	・家族へ定期的に報告・連絡・相談を行い連携を取っていきます。 ・家族のレスパイトケア等により延長も行っております。	移行支援	・具体的な移行先との調整、相談援助、連携
地域支援・地域連携	・他の福祉サービスや学校などと必要に応じて連携を取っていきます。 ・園送迎時の申し送りなども他職員と共有していきます。	職員の質の向上	・定期的な療育会議、職員会議、活動会議の実施 ・職員の各種勉強会や研修への参加
主な行事等	・季節の行事（お花見・夏祭り・プール・紅葉・ハロウィン・クリスマス・節分等） ・外部講師によるダンスの実施 ・外出支援、外食支援 ・高齢者施設連携交流活動 ・年2回の避難訓練（消防署の方に来所頂き、災害を想定した避難訓練、防災センターへの来訪）		

【公表方法】
☑ インターネットに掲載（ＵＲＬ：https://peace-group.jp/evaluation/　　）
☐ その他（具体的な方法：　　）
《注意》
「事業所における基本情報」及び「支援内容」が網羅されていれば、独自様式を使用しても差し支えありませんが、本市に提出される際には【公表方法】をお示しください。